

「工事費内訳書」記載例（土木工費用）

平成〇〇年〇月〇日

契約担当者 殿

（指名通知・入札公告に記載の鹿児島県知事又は地域振興局・支庁長名を記載）

住所 〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号

株式会社〇〇建設

氏名 代表取締役 〇 〇 〇 〇

紙による代理人入札のみ → 代理人 〇 〇 〇 〇 印

紙による代表者本人による入札は、代表者の印を押印する。

工事名	道路改築工事（〇〇1工区）
工事場所	国道〇〇号 鹿児島市〇〇町地内

工事費内訳書

工種等	見積金額（円）											割合 （%）	
道路改良					6	1	3	9	7	0	6	2	100
土工					1	8	1	8	6	1	5	2	30
法面工					1	5	6	7	8	9	4	3	25
擁壁工					2	3	8	5	4	9	1	5	39
雑工						3	6	7	7	0	5	2	6
直接工事費					6	1	3	9	7	0	6	2	100
共通仮設費計						5	7	0	3	7	8	7	
純工事費					6	7	1	0	0	8	4	9	
現場管理費					1	0	4	7	4	4	4	2	
工事原価					7	7	5	7	5	2	9	1	
一般管理費計						8	7	5	9	7	0	9	
工事価格					8	6	3	3	5	0	0	0	

株式会社〇〇建設

※複数枚になる場合は、欄外下段に会社名を記載のこと。

※日付は応札日を記載する。

※住所欄は入札参加者の所在地、氏名欄は商号又は名称、代表者名を記載する。

※代理による入札の場合は、代理人氏名も記載する。

（電子入札の場合は代表者名）

※紙入札の場合は必ず押印のこと。（印：代表者印又は代理人印）

※電子入札の場合押印不要

※工事名、工事場所は入札参加指名通知書又は公告文に基づき記載する。

※工事の工種ごとに見積金額を記載する。

※積算体系のレベル2「工種」まで記載する。

※直接工事費については各工種一式にて計上し記載する。

※「割合」欄には直接工事費に対する工事ごとの割合（%）を記載する。

※「工事価格」は入札額と一致しなくても差し支えない。

※紙入札の場合、記載事項を加除訂正した際は、該当箇所に訂正印を押印する。